



# 学校だより しゅんいん

令和8年6月1日(月)  
第3号

## 相模丘中学校

### 「青梅雨の空の向こうに」

校長 松平 康隆



初夏の空気が湿り気を帯び、今年も梅雨の頃が近づいてきていることを感じます。この季節を指す言葉の一つに、「青梅雨(あおつゆ)」というものがあります。青々とした木々の葉に降り注ぐ雨の様子を表しており、やや強めの雨が降り続き、しっとりと野山を濡らしている光景によく似合う言葉です。あたり一面を包み込み、川も湖も生気を取り戻したかのように再び水をたたえていく様子は、やがて訪れる真夏の暑さを前に、自然界のありとあらゆるものが、全身に生命力を蓄えているように思えます。こうして考えると、梅雨の季節もなかなか風情のあるものです。

先日、3学年学級委員会より、学校愛唱歌として古い歴史をもつ「大地讃頌(だいちさんしょう)」の合唱を、復活させたいという申し出を受けました。「大地讃頌プロジェクト」と銘打たれたこの活動、きっかけは、3学年学級委員会副委員長の金子泰千さんが始業式で学年代表のあいさつを務めた際に、「伝統の『大地讃頌』をもう一度！」と全校生徒に訴えてくれたことに始まりました。それは3学年学級委員会の議題となり、生徒総会の場で全校に向けて提案されました。全校生徒の考えを問うために実施されたアンケートでは、85%の人たちがこの活動に賛同しました。こうした結果を受け、本格的な活動に入りたいと考えていることを、3学年学級委員会正副委員長さんが申し出てくれたのです。「今後は、反対意見も丁寧に確認し、みんなが前向きな気持ちで取り組めるよう対応策を考えていく。」という言葉からは、全員が心一つにして取り組んでいくことを、何よりも大切にしていきたいと考えていることが伝わってきました。そしてやがて、特に3年生の皆さんが、卒業するその日を迎えた時に、「みんなが大地讃頌を歌えてよかった。」と、自分たちの3年間の生活を振り返ることができるよう、思い出に残る取り組みにしてほしい…。そんな思いを抱きながら、学校としても活動許可に向けて最終調整に入ること約束しました。

今回のことで素晴らしいのは、「少数意見を大切にしようとしている」ことです。単純に多数決で判断すれば、結果は明らかなのですが、その上でなお15%の意見に耳を傾け、全員がすがすがしい気持ちで取り組めるよう、環境を整えようとしています。そして、自分たちの活動を自分たちで決めて、自分たちの手で創りあげていこうとしている、これは私たちが目指すべき「自律」した姿、そのものであると言えるのです。具体的な活動開始はまだこれからなのですが、きっとまた、全校生徒が「心を揺さぶられる」瞬間を、いくつも重ねてくれるものと信じています。

気が付けば6月、1学期の定期テストも目前です。「大地讃頌」の成功のカギが集団の力の結集にあるなら、定期テストは一人一人自分自身とどう向き合うかということが大切になってきます。定期テストとは、「自分の学びを振り返り、次の学習に生かすため」に実施されているものです。日頃の授業での発言や活動、小テストや単元テスト、レポートの提出など、テスト以外にもさまざまな活動があって、誠実にそれらに取り組んだその先に、はじめて定期テストがあるのです。こうした視点から無理のない学習計画を立て、結果が出たら、テストだけではなくてそのほかの場面での学習も含めて振り返ってみる、そんな取り組みにできれば、定期テストが本当に生かされているといえるのでしょう。また、部活動もいよいよ夏の大会に向けて大詰めの時期を迎えています。学習もその他のことも、みなさんが経験するすべての活動が、みなさんをたくましく成長させる源となりますので、精一杯取り組んでみてほしいと思います。

梅雨は、日本の北で二つの高気圧がぶつかり合うことにより、梅雨前線が停滞することによってもたらされます。二つの大きな力の衝突がもたらす、恵みの雨。そしてやがて、南から張り出してくるもっと巨大な高気圧に前線もろとも押し上げられ、梅雨は終わり、夏本番が訪れます。

青梅雨が降らせた恵みの雨が、厳しい夏を経て、実り豊かな秋をもたらしてくれるように、今現在のみなさんの努力が、大きく実を結ぶことを願っています。



### 《携帯電話教室》

5月1日（金）携帯電話教室が行われました。1・2年生は津久井警察署の方に、3年生はNTTdocomoの方に講師をしていただきました。画像の受送信で注意すべき点や、SNSトラブル等を防ぐネットリテラシーについて、どの学年も真剣に学ぶ姿が見られました。



### 《地区別下校班訓練》

5月18日（月）地区別下校班訓練が実施されました。非常時に備え、地域ごとに通学路を確認しながら集団で帰宅しました。



### 《生徒総会》

5月20日（水）生徒総会が行われました。生徒会の運営により各学年の学級委員会と各委員会の委員長が、議案書に基づく年間計画・活動内容の報告と質疑応答を行いました。全校生徒が落ち着いた姿勢で臨むことができました。



### 《全校朝会》

5月21日（木）全校朝会が行われました。相中祭のスローガンが決定し、3年倉田さんの考えた「空前絶後 ～百花の先へ～」が選ばれ、表彰されました。体育の部実行委員長の3年浅井さん、文化の部実行委員長の3年渡辺さんが、相中祭への想いを熱く語りました。その後、部活動の表彰報告が行われました。

